令和7年度(令和6年分)給与支払報告書の提出について

給与支払報告書の用紙は美浦村役場税務課(5番窓口)で配付しています。

また、美浦村ホームページからダウンロードできます。(https://www.vill.miho.lg.jp/)

トップ → くらし・環境 → 税金・年金 → 個人住民税 → 給与支払報告書(総括表・個人別明細書)の提出について

1 提出期限 令和7年1月31日(金)

※提出期限を過ぎると6月当初からの課税に間に合わない場合があります。

2 提 出 先 受給者の令和7年1月1日現在の住所所在地の市区町村

(令和6年中に退職した方は、退職日現在の住所所在地の市区町村)

※該当者がいない場合は、提出する必要はありません。

3 対 象 者 <u>令和6年中に給与の支払いを受けた方全員</u>について、給与支払報告書を作成

し提出してください。(源泉徴収税額の有無にかかわらず、令和6年中の中途 退職者、アルバイト・パート等、役員等を含む)

給与の支払金額が30万円以下であっても、個人住民税課税の資料になりますので、提出のご協力をお願いします。

- 4 提 出 書 類 ※<u>令和5年度(令和4年分)から副本の提出は不要になりました。</u> 正本のみ提出してください。
 - (1) 給与支払報告書 **総括表…1枚** 提出してください。 令和6年度に美浦村で特別徴収義務者として指定されている事業所には、 美浦村が作成した赤色刷の総括表を送付いたします。
 - (2) 給与支払報告書 **個人別明細書…1人につき1枚**提出してください。 記入に際しては「令和6年分給与所得の源泉徴収票」と同じ要領で記入してください。
 - ◇ 異動が生じた(退職・転動・休職等により給与の支払を受けなくなった)場合は、 「給与支払報告・特別徴収に係る給与所得者異動届出書」を提出してください。

提出先は、受給者の1月1日現在住所地の市区町村です。令和6年度住民税の特別徴収の指定を受けている市区町村と、令和7年度給与支払報告書を提出する市区町村が異なる場合は、<u>両方の市区町村</u>に異動届出書を提出してください。

- 5 電子データによる提出について
 - ◇ eLTAX(エルタックス) または 光ディスクによる提出を受け付けています。
 - ※電子データで提出された場合、同内容を紙媒体で郵送する必要はありません。
 - ※前々年における給与所得の源泉徴収票の提出枚数が 100 枚以上であるときは、電子データでの提出が義務付けられています。
 - (ア) eLTAX(エルタックス) 地方税ポータルシステム

給与支払報告書や異動届出書等の電子申告が可能です。1回のデータ送信操作で複数の市町村に提出できる等のメリットがあります。また、給与支払報告書と源泉徴収票を市町村と税務署に同時に提出でき、すべての市町村に一括して特別徴収税額の納入ができます。ぜひご利用ください。

《eLTAX に関するお問い合わせ先》 eLTAX ホームページ (https://www.eltax.lta.go.jp)

(イ) 光ディスク

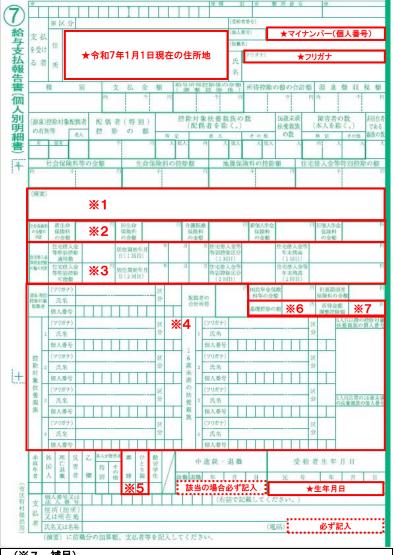
CD-R、DVD-R が利用できます。

- ●レーベル面に右記事項を記載してください。 (油性ペンまたはラベル貼付)
- ●データ仕様:総務省「光ディスク等により 給与支払報告書を提出する場合の規格等に

①提出先市町村名	⑤指定番号
②提出者名	⑥提出件数
③提出者住所	⑦提出年月日
④法人番号	
_	枚のうち枚目

ついて」https://www.soumu.go.jp/kojinbango_card/mynumber_tax.html#kikaku

<個人別明細書の記入方法>



(※7 補足)

●②または③において、同一生計配偶者または扶養親族の方が※4の各欄に記 載されない方である場合は、※1の摘要欄に次のようにご記入ください。 同一生計配偶者の場合…氏名(同配)

特別障害者・23歳未満の扶養親族の場合…氏名(調整)

記載方法の詳細については、国税庁ホームページをご覧ください。

※1 摘要欄

- ●特別徴収ができない方の場合は、摘要欄に該当する普通徴収 切替理由の符号(普A~普Fのいずれか)をご記入ください。
 - *併せて普通徴収切替理由書に人数の記入が必要です。
- ●前職分の加算額がある場合は、支払者名・給与額・社会保険 料等をご記入ください。
- ●年末調整をした給与等の場合、令和6年分所得税の定額減税 に関する事項を次のように記載してください。

実際に控除した年調減税額…源泉徴収時所得税減税控除済額 ×××円 年調減税額のうち年調所得税額から控除しきれなかった金額…控除外額 ×××円 (控除しきれなかった金額がないときは「控除外額0円」)

合計所得金額が 1,000 万円超の方で、同一生計配偶者を年調減税額の計算に含めた 場合…非控除対象配偶者減税有

●年末調整をしない給与等の場合、令和6年分所得税の定額減 税に関する事項の記載は不要です。

※2 生命保険料の金額の内訳

●生命保険料の控除額がある場合は、生命保険料の支払額の 内訳をご記入ください。

※3 住宅借入金等特別控除の額の内訳

- ●住宅借入金等特別控除の適用を受けられる場合で特定取得 に該当する場合は、住宅借入金等特別控除区分欄に「(特)」 とご記入ください。
- 例:一般の住宅借入金等特別控除の適用がある場合…「住」 その住宅の取得が特定取得に該当する場合…「住(特)」

※4 控除対象配偶者・控除対象扶養親族・16歳未満の扶養親族

- ●氏名・フリガナ・マイナンバー(個人番号)を記入してくだ さい。また、控除対象配偶者または16歳未満の扶養親族が 非居住者である場合には、区分の欄に〇をご記入ください。 控除対象扶養親族が非居住者の場合は、区分の欄に、該当す る区分の番号をご記入ください
- ●ご本人の合計所得金額が 1,000 万円を超えており、配偶者控 除及び配偶者特別控除の適用を受けることができない場合 は、(源泉・特別)控除対象配偶者欄の記入は不要です。

※5「ひとり親」欄と「寡婦」欄

●婚姻歴や性別にかかわらず、所得 500 万円以下で、生計を同 じとする子(総所得金額等が48万円以下)を有する単身の方は 「ひとり親」欄をご記入ください。

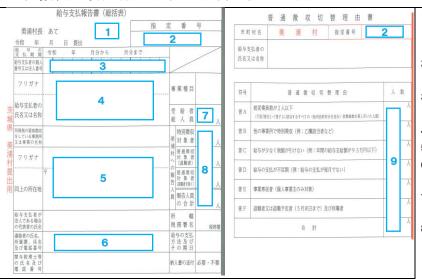
※6 基礎控除の額

●「給与所得者の基礎控除申告書」から転記してください。 基礎控除の額が48万円の場合は転記の必要はありません。

※7 所得金額調整控除額

- ●給与収入が850万円超で、以下のいずれかに該当する方が 対象となります。所得金額調整控除の額をご記入ください。
- ① 本人が特別障害者 ② 特別障害者である同一生計配偶者または扶養親族を有する ③ 23 歳未満の扶養親族を有する

<総括表・普通徴収切替理由書の記入方法>



- 提出済みの給与支払報告書に訂正や追加があり 再提出する場合は、余白に「訂正」「追加」と記入し、 個人別明細書と一緒に提出してください。
- 前年も美浦村で特別徴収している場合は、 指定番号をご記入ください。
- 3 法人番号(個人事業主の場合は個人番号)を ご記入ください。
- 給与支払者の氏名又は名称をご記入ください。
- 4の所在地をご記入ください。
- 6 連絡者の氏名、所属課、係名、電話番号を ご記入ください。
- 給与の総受給者数をご記入ください (美浦村以外の受給者も含みます)。
- 報告人数 (<u>美浦村に提出する分</u>) について、 特別徴収・普通徴収(退職者)・普通徴収(退職者を除く) の各対象者数と合計をご記入ください。
- 8で普通徴収対象者がいる場合は、その内訳人数として該当する「普通徴収の切替理由」ごとの人数をご記入ください。 また各対象者の個人別明細書の摘要欄(※1)にも、該当する普通徴収切替理由の符号(普A~普F)をご記入ください。 内訳人数の記入がない場合や、個人別明細書に普通徴収切替理由の符号の記入がない場合は、原則通り特別徴収対象者となります。
- ◆問い合わせ先…美浦村役場税務課住民税係 電話:029(885)0340(代表) 所在地:〒300-0492 茨城県稲敷郡美浦村大字受領 1515 番地
- ◆美浦村公式サイト(各種届出書・申請書のダウンロードができます) https://www.vill.miho.lg.jp/